

# プリンセスアスタの23

全400口 | 1口出資額75,000円(税込) | 総額3,000万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



仏の粋を感じる母は重賞優勝馬、大仕事のために迎えた父が頼もしい

## 現時点における馬体の特徴と適性

愛2000ギニー、サセックスSなどG1を計5勝した欧州の名マイラー、キャンフォードクリフスの娘である母。フランスで競走馬デビューすると、イタリアに遠征して挑んだG3キウスーラ賞で、重賞ウイナーの仲間入りを果たしました。半姉に仏G1サンタラリ賞勝ちのアスクフォーザムーンがいる母系の良さもあり、繁殖牝馬として日本に導入。そして、父に2023年世界最強馬イクイノックス、G1皐月賞馬ソールオリエンズといった大物産駒を送り出し、超一流種牡馬としての地歩を固めたキタサンブラックを得た第5仔となる牝駒が、本馬ということになります。短めの首差し、厚みと深みに加え広さがある胸前、腰から尻にかけてのラインが綺麗な背中、雄大なトモ、肉付きが良く伸びやかさもあつた胴、気になる点は皆無の前肢、飛節の可動域が大きい後肢といったパーツ。それらからなる馬体は、重心の低さと、父譲りの優れた柔軟性がセールスポイントです。充実したトモを見ると、マイル戦で本領を発揮するタイプかも知れません。仕上がりが早そうで2歳夏のデビューが十分に可能。2歳ビッグレースから牝馬クラシック、古馬マイル重賞戦線へと、栄光の蹄跡を刻んで欲しい有望株です。

## 栗田徹調教師コメント

とても活発な女の子で素軽い歩きを見せてくれました。筋肉の柔軟性があり、背腰もちゃんと使っています。前後左右のバランスもしっかりしているので、脚元の心配もなく健全なイメージで楽しみが増えました。父、母の血統を吟味すると距離の対応が柔軟に考えられ、マイル以上の幅広い舞台で活躍を期待して良いと思っています。これからの成長で性格的にもどのようなタイプに変化してくるのか、それに依りて調教方法なども工夫し、牝馬クラシックの勝利に結びつけられたら最高です。キタサンブラック産駒ですから、大物となり得る一発にも期待していいでしょう。こちらで預かる以上、引退する際に素晴らしい馬だったと、携わった人すべてに納得してもらいたいと思います。そのために本馬も含め、一頭一頭に対して丁寧な寄り添い管理していきます。

ブラックタイド	*サンデーサイレンス	Halo
Black Tide	Sunday Silence	Wishing Well
黒鹿 2001	*ウインドインハーヘア	Alzao
キタサンブラック	Wind In Her Hair	Burghclere
Kitasan Black	サクラバクシンオー	サクラユタカオー
鹿 2012	シュガーハート	Sakura Bakushin O
Sugar Heart	鹿 2005	*ジャッジアンジェルーチ
鹿 2005	オトメゴコロ	*ティズリー
メス	タグラ	Taufan
鹿毛	キャンフォードクリフス	Tagula
2023.3.19生	Canford Cliffs	Twin Island
*プリンセスアスタ	鹿 2007	ミセスマーシュ
Princess Asta	Mrs Marsh	Marju
鹿 2013	アンフワイン	Drei
リユヌルージュ	アンフワイン	Northern Dancer
Lune Rouge	リユヌルージュ	Unfuwain
鹿 1996	ルヴィア	Height of Fashion
	Luvia	Cure the Blues
		Lucaya

Lyphard:S5×S5×M5 Highclere:S5×M5 Stop the Music:M5×M5



## 管理予定調教師

### 栗田徹調教師(美浦)

◆1978年3月16日生 ◆2011年開業(14年目) ◆JRA通算262勝 ◆JRA重賞8勝 ※成績は2024年4月30日現在

#### 【主な管理馬】

- タイトルホルダー:菊花賞(G1)、天皇賞・春(G1)
- アルクトス:マイルCS南部杯(Jpn1)2回
- シャインガナー:ネットファルコンS(G3)
- シェアスマイル:エーデルワイス賞(Jpn3)
- ヴァッシュモン:ジュニアC(L)
- アライバル:スプリングS(G2)2着
- ククナ:中山金杯(G3)2着、七夕賞(G3)2着
- ホウオウカトリーヌ:フェアリーS(G3)2着
- デンバーテソーロ:エーデルワイス賞(Jpn3)2着
- ブランクチェック:レパードS(G3)3着



## ファミリー(母系)

**母の父** キャンフォード クリフス Canford Cliffsは愛国産、英愛7勝、愛2000ギニー-G1、サセックスS-G1。主な産駒:ペインティド クリフス(レイルウェイS-G2)、ジン ジン(バーデナー マイル-G2)、クリスタル クリフス(ナッソーS-G2)。【BMS:主な産駒】アメリカズ ジュエル(WATCノーザリーS-G1、WATCカラカッタ プレート-G2)、グリーンランド(グレフェール賞-G3)

**母** \*プリンセスアスタ Princess Asta(13 Canford Cliffs)仏国産、独4勝、Westminster Fliegerpreis-L(芝1200m)、Bayerischer Fliegerpreis-L(芝1300m)2回、Bayerischer Sprint Cup-L2着、伊1勝、キウスーラ賞-G3(芝1400m)、仏入着、Prix Cor de Chasse-L3着。出走した産駒は1頭

**祖母** リユヌ ルージュ Lune Rouge(96 Unfuwain)仏1勝。産駒 アスク フォー ザ ムーン Ask for the Moon(牝 Dr Fong)仏5勝、サンタラリ賞-G1、ペネロープ賞-G3。産駒

**アストロロジー** Astrology(牡 Galileo)愛1勝、愛フューチャーティ S-G2 3着、英1勝、ディーS-G3、英ダービー-G1 3着、オクタムS-G3 3着、キング エドワード七世S-G2 4着。種牡馬

**サンドロ ボッティチェリ** Sandro Botticelli(牝 Galileo)愛1勝、英2勝、Esher S-L、ジョン ポーターS-G3 2着

**ナイト フィーヴァー** Night Fever(牝 Galileo)英1戦。産駒

**ナズナ** Nazuna(牝 Kodiak)英1勝、ロックフェルS-G2 2着、プリンセス エリザベスS-G3 2着、北米1勝

**コースウェイクイーン** Causeway Queen(牝 Giant's Causeway)不出走。産駒

**サーベット** Surbett(牝 \*ロックオブジブラルタル)英1勝、伊4勝、Premio Criterium Nazionale-L3着

**曾祖母** ルヴィア Luvia(83 Cure the Blues)仏2勝。**アルブレト** Albret(ベルー競走馬所有者協会賞-G2)、\***セリメーヌ** Celimene(ペネロープ賞-G3、フロール賞-G3)、**ルナスカ** Lunaska(Prix des Jouvenceaux et des Jouvencelles-L)、**ラッキー リユヌ** Lucky Lune(Prix Urban Sea-L)、**ライヴ ライヴ クラス** Live Live Class(Premio Francia-L)の祖母、**ビタル クラス** Vital Class(スイパチャ大賞典-G1)、**ボリドドーヴィル** Boris de Deauville(アルクール賞-G2)の曾祖母

## 配合診断

底力や成長力が期待できる欧州の同血クロス、配合バランスが秀逸で父のような走りが可能

母プリンセスアスタはAsk for the Moon(仏G1サンタラリ賞)の半妹にあたり、現役時代にキウスーラ賞(伊G3・芝1400m)を勝ちました。母の父Canford Cliffsは欧州マイルG1を5連勝した名馬です。父キタサンブラックはイクイノックスをはじめ多くの活躍馬を送り出し、若くしてすでにわが国を代表する名種牡馬にのし上がりました。本馬はウインドインハーヘアとUnfuwainを通じ、Burghclere⇔Height of Fashion 4×4という3/4同血クロスが施されています。BurghclereとHeight of Fashionは、重厚な欧州スタミナ血脈なので、底力や成長力の強化を期待できます。その一方で、懸念されるスピード不足はCanford Cliffsが補っています。配合的なバランスが良好です。先行力と機動力を兼備し、キタサンブラック産駒らしく堂々と先行して踏ん張る芝中距離タイプでしょう。